

原料費調整制度に基づく2024年3月検針分ガス料金について

当社は、原料費調整制度に基づき2024年3月検針分の原料費調整単価を **72.0円/m³ (税込)** とさせていただきます。
これにより、平均的なガス使用量 (10 m³/月) では2024年2月検針分のガス料金に比べて **72円 (税込) の値下げ** となります。

●原料費調整内容 (基準料金表)

※下記料金は税込表記です

基本料金	従量料金		原料費調整単価
1,980円	0 m ³ から5 m ³ まで	539円/m ³	72.0円/m ³
	5 m ³ をこえて20 m ³ まで	484円/m ³	
	20 m ³ をこえて30 m ³ まで	462円/m ³	
	30 m ³ をこえて40 m ³ まで	418円/m ³	
	40 m ³ をこえる場合	374円/m ³	

※アパート等賃貸住宅にて弊社負担の消費設備等をお客様に貸与している場合またはメンテナンス契約対象の消費設備をご利用いただいている場合、基本料金とは別に「設備使用料」935円 (税込) 計上させていただきます。

●平均的なガス使用量

※下記料金は税込表記です

月間ガス使用量	2024年2月ガス料金<A>	2024年3月ガス料金	前月比
10.0 m ³	7,888円	7,816円	-72円

※従量単価に加減される原料費調整単価及び料金計算途中で計算される小数点以下の四捨五入等により実際の金額とは異なる場合がございますので、予めご了承ください。

●原料価格など指標の推移 【4月からパナマ運河通峡料を改定します。18.5ドル→21.5ドル】

	11月	12月	1月
中東LPG指標:CP(ドル/トン)	610	610	620
北米LPG指標:MB(ドル/トン)	334	359	
為替レート:TTS(円/ドル)	150.95	145.13	
フレート(船賃):RIM(ドル/トン)	85.1	79.4	

●計算方法

基準原料価格 66,000円/トン
FOB価格 中東合成CP 615.0ドル×70% + 北米MB426ドル×30% = 558.30ドル
中東合成CP (12月CP610ドル+1月CP620ドル) ÷ 2 = 615.0ドル
北米MB12月MB359ドル+67ドル (ターミナルフィー) = 426ドル
フレート価格 (中東フレート79.4ドル×70%) + (北米フレート145.54ドル×30%) + 2ドル = 101.2ドル
中東フレート (RIMフレート) 79.4ドル
北米フレート (RIMフレート) 79.4×1.6倍+18.5ドル (パナマ運河通峡料) = 145.54ドル
円換算 12月1日～末日 TTS 平均 145.13円/ドル
LPG輸入価格 (FOB価格558.30+フレート価格101.2) × 145.13円 = 95,713.235... 95,700円/トン
当月原料価格 95,700円/トン + 石油石炭税1,860円/トン = 97,560円/トン
原料費調整単価 (当月原料価格97,560円 - 基準原料価格66,000円) ÷ 1,000 ÷ 0.482 = 65.5

2024年3月ガス料金の原料費調整単価は1 m³あたり72.0円 (税込) です。